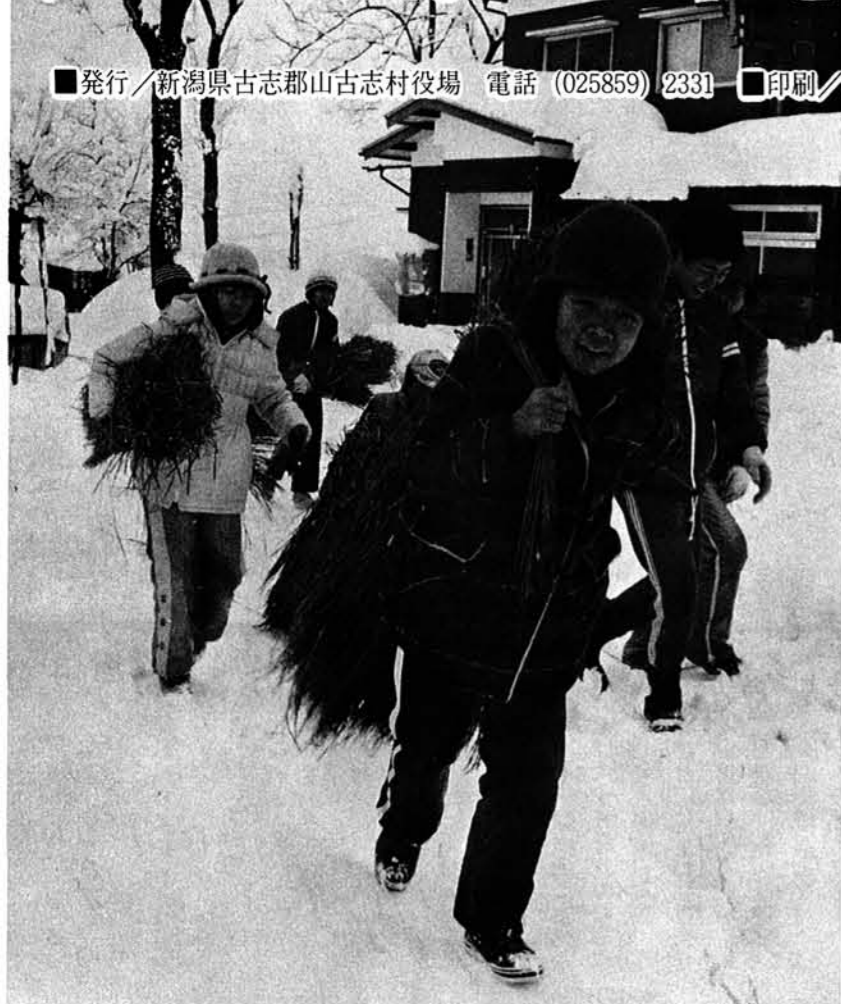


広報 やまこし

1983
2月
第176号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 印刷/大川印刷株式会社 毎月1日発行



無病息災を祈って『さいの神』

一月十五日、村内各地で恒例のさいの神が行われました。小雪もちろつきまじりましたが風もなく、ますますの日和。
桂谷では、ワラ集めは子どもたちの役目。風船をくぐらませたり、さいの神つくりの手伝いもします。下村でも、約二百五十束のワラを使って五メートルを超す大物を完成し、牛の角まで付けていました。
さいの神に火が付くと、お神酒を酌みかわしたり、モチやスルメを焼いたりして、今年の無病息災を祈っていました。



⇒火が一段落すると、いっせいにモチやスルメを焼き始めます(下村)
⇒ワラを集める子どもたち(桂谷)

人口の動き (57.12.31現在) ■人口 3,523(-7) 男 1,764・女 1,759 ■世帯数 901(+1)
■12月中のうごき □出生 1 □死亡 2 □転入 3 □転出 9



住民税・所得税の申告は 2月16日～3月15日



お知らせ

今年も住民税、所得税の申告時期がやってきました。期間は二月十六日から三月十五日までです。税金は私たちの暮らしを守るための会費、といえます。この税金が公平となるよう、正しい申告をしてください。

○住民税...今年一月一日現在で山古志村に住んでいる人(旅行

申告しなければならぬ人

○所得税(確定申告) ...①農家や商店など事業をしている人、不動産所得がある人などで、五十七年中の所得

公正な税金は正しい申告から

長岡税務署(35)2070 役場税務課



納税相談日程

期日	会場	対象	時間
2月16日(水)	役場	油夫、桂谷	9:00~16:00
17日(木)	民俗資料館	池谷	9:30~15:00
18日(金)	大久保集会所	大久保	9:00~11:30
	梶金集会所	梶金	13:30~16:00
21日(月)	所得税納税相談(役場)		9:30~16:00
22日(火)~25日(金)	種芋原公民館	種芋原	9:00~16:00 (22日は9時30分から)
28日(月)	檜木集会所	檜木	10:00~15:00
3月1日(火)	木籠集会所	木籠	10:00~15:00
2日(水)~4日(金)	虫亀診療所	虫亀	9:00~16:00 (2日は9時30分から)
7日(月)	下村集落センター	向田、下村二丁野	9:00~16:00
8日(火)	小松倉集会所	小松倉	10:00~15:00
9日(水)	間内平集会所	菖蒲、山中間内平	9:30~16:00

納税相談
日程表のとおり、住民税の納税相談を開き、申告の指導や受付を行います。今から収入や必要経費などの関係資料を整えるなど、申告の準備を始めてください。
所得税も二月二十一日(月)に納税相談が開かれます。なお、税務署から確定申告書用紙が送られてきた人で、日時や場所の指定がない場合、住民税の納税相談の際に

申告書は自分で書きましよう
住民税の申告書用紙は区長さんを通じて、また所得税の申告書用紙は税務署から郵送等で、各人ごとにお渡しします。
申告書の書き方はむずかしいもの、と決めてかからずに、まず、住所・氏名・扶養親族など、わかる箇所から書いてみましょう。

スキー教室

昨年多数の参加がありましたスキー教室を、今年も次のとおり行います。スキーに自信のない方も、腕自慢の方も、おさそい合わせてご参加ください。

▽期日・会場
2月6日(日)二野焼山スキー場
11日(金)種芋原スキー場

▽日程
9時30分 集合、受付
10時~午後3時 スキー講習

▽対象者
小・中学生、高校生、一般

▽講習内容
能力別に班をつくり、回転技術の基礎を学ぶ。指導は、全日本スキー連盟有資格者。

▽持ち物
スキー用具、昼食、着替え等

(主催)教育委員会



消防出 ぞめ式

1月6日は消防出ぞめ式。各分団・班ごとに、ポンプ等の点検や放水訓練が行われました。

今年は雪が少ないとはいえ、水は冷たく、団員の手は真っ赤。「これで雪でも降ってれば、泣きたくなるこって」……。

消防団員は冬でも、機械器具の点検や防火用水の確保に努めています。(写真は小松倉で)



スキースポーツ少年団 元気よく滑り始める

スキースポーツ少年団の小学生20人が、焼山スキー場で元気よく滑走を開始しました。

夏場は体力づくりやスキーの手入れをしてスキーシーズンに備えていました。12月26日には待ちかねたように、まだ積雪の十分でないゲレンデへ。そして、1月中旬からは積雪も多くなり、子どもたちはポールに向かってきれいなシュプールを描いていました。

バド・スポーツ少年団 県大会に出場

1月16日、新潟市で行われた第1回県小学生バドミントン大会に、種芋原バドミントンスポーツ少年団から長谷川繁君(小5)が出場しました。

1回戦は、三条市の選手に2対0で圧勝。2回戦で新潟市の選手に惜しくも敗れましたが、種芋原のバドミントンのレベルは決して低くはないということです。



2月1日から 老人保健制度



健康づくりで、幸せな老後を(今年のゲートボール大会から)

・70歳以上はみんな老人保健
・働き盛りからの健康づくり
・そして、ちよっぴり負担も……

二月一日から、七十歳以上(寝たきり状態の人は六十五歳)のお年寄りはすべて、老人保健でお医者さんにかかることになりました。この老人保健制度は、①各医療保険から老人医療費だけを切り離し一本化する、②四十歳以上を対象に保健事業を行って老後の健康をはかる、③老人の医療費の一部を自己負担してもらう……などが主な特徴となっています。

老人保健の対象者

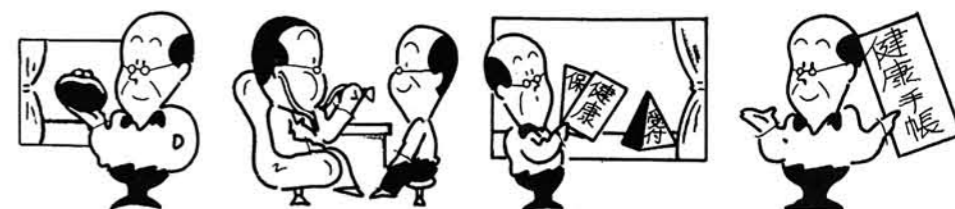
七十歳以上(寝たきり状態の人は六十五歳以上)のすべてのお年寄りです。現在どのような医療保険(国保や職場の健康保険など)に加入していても、医療については、いままでの医療保険から切り

健康手帳の交付



離され、老人保健でお医者さんにかかることとなります。ただし、その医療保険の被保険者あるいは扶養家族としての資格はそのまま残り、医療以外の給付(葬祭費など)はもとの医療保険から支給されます。また、保険料も今までどおり納めなければなりません。

医者にかかるとき



外来は1月につき400円
入院は1日300円支払い

受診

病院の窓口へ健康
手帳と保険証を

健康手帳の
交付を受け

一部負担金

通院は一月四〇〇円
入院は一日三〇〇円



老人医療費を公平に負担し、お年寄りに健康への関心を深めてもらうねらいもあって、お年寄りからも無理のない範囲で医療費の一部を負担していただくことになりました。

通院の場合は一月につき四百円を、その月の最初の診療日に支払ってください。なお、医療機関ごとに四百円必要で、総合病院では各診療科ごとに支払うこととなります。

入院の場合は一日につき三百円

保健事業

老後の健康にそなえて

です。同一病院、診療所に引き続いて二か月(被用者保険本人は五十日)を超えて入院したときは、その超えた期間については一部負担金が必要ありません。



以上の方々を対象に、一貫した保健サービスを行います。

*老人医療受給者のほか、健康診査の受診者などの希望者に、健康手帳を交付します。
*保健学級や健康相談所を開き、

健康な老後を過ごすためには、壮年期からの健康管理が大切です。このため、老人保健法ではお年寄りの医療だけでなく、四十歳

医者にかかるときは 健康手帳と保険証を

お医者さんにかかるときは、病

院や診療所の窓口、健康手帳と保険証を必ず提示してください。また、健康手帳には、健康診査の記録など診断の参考になる事からも記入されていますので、担当のお医者さんにも見せるようにしましょう。

健康についての知識を広めたり相談に応じたりします。

*循環器やガンなどの健康診査を行い、成人病予防に努めます。
*寝たきりの人を訪問し、指導を行います。また、体の不自由な人の機能訓練ができるよう、徐々に体制を整えていくことにしています。

*老人保健を取り扱う窓口は、役場住民課です。

「自分勝手できないけど、寮生活は楽しい」

山古志中寄宿舎『高志寮』の二十四の瞳



生活のリズムが全然違うし自分勝手できないけど、みんなできいっしょに騒げるので寮は楽しい」と。しかし、中には「家のほうが、

ちが選んだ八時以降の三つの番組を自由に見られます。しかし意外にも、あまり見ないそうです。取材に行ったのは木曜日でしたが、その日のザ・ベストテンを見るのはたった二人。
いっぽう勉強は、「時間が決められているので、家にいるときよりは勉強する」という生徒。「学校の延長じゃないから、生徒の自発性にまかせてある。が、もうちょっとぐらゐ勉強しても……」と舎監の先生。――勉強時間中に騒ぎすぎておこられるときも……。
寮生活でつらいことは、「洗濯を自分でやらなければならない」、「点呼のとき寒い」、「もつと起きていたときでも電気を消されてしまう」など。
「土曜日に家に帰るのが待ち遠しい」という生徒。「寮で習慣になつて家の食事の仕度を手伝つたら、お母さんがびっくり」という生徒。家に帰つても、みんな小さいときからの友だちどうしです。今年はまだ一人風邪もひかず、元気な十二人でした。

山古志中学校では冬期間、木籠、小松倉の生徒が寄宿舎『高志寮』で過ごしています。今年、男子五人女子七人の合計十二人。
寮での一日は、七時起床、七時三十分朝食、八時十分登校します。授業を終え、四時ころから下校し、六時の夕食まで清掃など。また当番で夕食準備の手伝いもします。夕食の前後に入浴をすませ、八時までが自由時間、八時から九時三十分まで勉強、そして十時に消灯(試験などで勉強のときは十一時)という日課です。
寮生活について聞くと、「家と

やっぱり気楽でくつろげる……」という女子もいました。
一番楽しいのは自由時間で、おしゃべりしたり、ランプやゲームをしたり、ラジオや音楽を聞いたりしています。特に男子は、たいてい全員が一部屋に集まります。音楽は、「ロック専門」という男子や、女子で「歌謡曲、特に堀ちえみが好き」という声も。
テレビは、自由時間と、生徒た



子どもの家庭教育を考える(14)

約束

花子ちゃんのおとうさんは、たいへん厳格な人です。朝は誰よりも早く起きて朝仕事をすませ、ヒゲをきちんとそり、書斎で朝刊を読み終えてから、起き出した家族全員で食事に向かいます。
「おはよう」おとうさんの大きな声に、おかあさんも、花子ち

やんも、弟の太郎君も大急ぎで「おはようございます」と挨拶を返します。
花子ちゃんは小学校五年生なのですが、もの心ついた頃からおとうさんの笑顔をあまり見たことがありません。もちろん、子どもたちのしつけも厳しいのです。たとえば、食事の作法。魚を食べる時は左手で魚を押えてハシを使ってはいけません。みそ汁は、口の中の

ごはんを飲みこんでから口をつけること。茶わんにごはんつぶを残してはいけない。口の中にごはんを入れておしゃべりしてはいけない……。
五年生になった花子ちゃんは、おとうさんの厳しさにそろそろ慣れてきたのですが、小一の太郎君は毎日大変です。泣きべそをかきながらもおかあさんに励まされてなんとかがんばっています。
こわいおとうさんだと思つていた花子ちゃんも、このごろは、おとうさんのしつけの意味がわかってきて感謝の気持ちを持ちはじめました。おとうさんを好きになつてきていたのです。
ところが、今年の正月のこと。おとうさん、去年約束した私

『新潟県史』ただ今予約受付中

『新潟県史』の資料編五巻が、今年二月末に刊行されます。県の歴史を知る貴重な資料ですので、この機会にみなさんの購読をお勧めします。

- ▼刊行される資料編(送料別)
- 『原始古代考古編』五、五〇〇円
- 『中世文書編Ⅱ』四、九五〇円
- 『近世文化編』四、九〇〇円

『近代明治維新編Ⅱ』四、九〇〇円
『近代社会文化編』四、九五〇円
なお、好評をいただいている既刊十一巻も在庫があります。

▼申込先

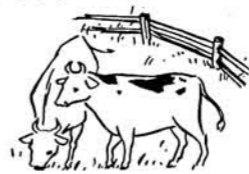
951新潟市学校町通一番町
新潟県総務部県史編さん室
☎(23)5511内線3025

▼申込方法

はがきに、住所・氏名・購入巻名・冊数・公私用の別・電話番号などを記入して申し込みください。

なたでも放牧できますので、希望者は二月末日までに産業課へ申し込みてください。

萱峠牧場、放牧の申込受付



今年の萱峠牧場放牧の申し込みを受け付けています。

萱峠牧場は、昨年休牧して整備を行いました。今年からまた放牧します。村内で繁殖牛、肥育素牛を飼育している方はど

- ▼放牧予定頭数
- ・繁殖牛……15頭(受胎確実の牛)
- ・肥育素牛……15頭(八〜一〇か月齢で体重約二百〜二百五十キログラム、黒毛和種の牝牛または去勢牛)

※放牧頭数は、申込状況により調整することがあります。

※五月上旬ごろに、放牧申込者を対象に説明会を行います。

※申し込み、その他詳しいことは産業課へおたずねください。

の自転車買ってね

花子ちゃんのおとうさんへの注文です。…実は、この話のスタートは去年の夏にさかのぼります。幼稚園の時買ってもらった補助つき自転車ですが、まんじゅうだったので、からだの大きくなった花子ちゃんには、もうとても間に合いません。ずいぶんがまんしたあげくお願いすることにしました。

「おかあさん、新しい自転車ほしい。今の自転車小さくて乗れないよ」。おかあさんも以前から小さくてかわいそうだなと思つていたので、「じゃあ、おとうさんに相談してみるね」。

夕食の時、自転車の話になりました。その時、おとうさんはこう

言ったのです。

「よし、ではお正月までがまんしなさい。お年玉に花子に自転車を買ってやろう」

花子ちゃんは、嬉しくて嬉しくて思わず、バンザイを叫びました。

「おとうさん、ありがとう」

本心でそう思いました。月ももういくつ寝るとお正月……あの約束した日から四か月も、花子ちゃんは待ちました。そして待ちに待ったお正月。浮き浮きしながらおとうさんに話したのでした。

今、花子ちゃんは、人が変わったように無口で、反抗的な少女になりました。父や母が何を言っても返事をしません。話もしません。それどころか、父母と顔を合わすことすら避けています。太郎君も花子ちゃんのことでなんとなく変です。まるで家中が変わつてしまったようなのです。
……お正月にながったのでしようか?

講演会のご案内

3月17日(木) 午後1時
竹沢小体育館

松平康隆 (元全日本バレーボールチーム監督)
「負けてたまるか」



約束

